

(別紙)

障害福祉分野のロボット等導入支援事業(令和4年度第二次補正予算分)
(施設等に対する導入支援分) 事業報告書

自治体名 愛知県

【基本情報】

Table with 2 columns: Field (フリガナ, 法人名, etc.) and Value (シャカイフクシホウジン アイチケンコウセイジギョウダン, etc.). Includes staff count: 114(87.2)

(1) 主な導入機器内容(種別・機器名等)

機器の種類: [x] 移乗介護 [] 排泄支援 [] 入浴支援
[] 移動支援 [] 見守り・コミュニケーション

(2) ロボット機器等導入前の定量的指標及びロボット機器等導入後の定量的指標

① ロボット機器等導入前の業務時間内訳

Table with 7 columns: 業務内容, A.業務従事者数, B.ひと月当たり, C.年間発生件数, D.1件当たりの平均処理時間, E.人時間, 1人あたり業務時間. Rows include direct care and indirect tasks.

※1 入眠起床支援、利用者とのコミュニケーション、訴えの把握、日常生活の支援
※2 徘徊、不潔行為、昼夜逆転等に対する対応等
※3 利用者に関する記録等の作成、勤務票等の作成、申し送り、文書検索等

以下の※1及び※2については、ロボット機器等導入前の実際の業務状況に即した算出をお願いします。

<※1>B. ひと月当たり発生件数の算出方法

移乗支援機器使用利用者の導入前の移乗支援件数(1日) × 30日

<※2>D. 1件当たりの平均処理時間の算出方法

上記に係る実時間数の平均

② ロボット機器等導入後の業務時間内訳

Table with 7 columns: 業務内容, A.業務従事者数, B.ひと月当たり, C.年間発生件数, D.1件当たりの平均処理時間, E.人時間, 1人あたり業務時間. Rows include direct care and indirect tasks.

以下の※3及び※4については、ロボット機器等導入後の実際の業務状況に即した算出をお願いします。

<※3>B. ひと月当たり発生件数の算出方法

移乗支援機器使用利用者の導入後の移乗支援件数(1日) × 30日

<※4>D. 1件当たりの平均処理時間の算出方法

上記に係る実時間数の平均

年間業務時間数想定削減率(%)

62.9%

(3)削減率が20%を超える場合は、その要因について記載すること。

- ・2名介助から1名介助にできたことにより、他利用者支援に関わるようになったこと、また、職員が2名揃うまでの時間削減が挙げられる。
- ・利用者の立位が安定することで、下衣の上げ下げや、清拭介助がしやすくなったことにより、短時間ではあるが、積み重ねによる時間削減が挙げられる。

(4)ロボット機器等の導入により得られた気づきや今後の課題等について必ず記載すること。

- ・利用者の安心・安全性が高まり、心理的負担軽減につながった。
- ・職員の無理な姿勢で利用者を支えることが減り、身体的負担軽減につながった。

(5)費用面での効果(ロボット機器等の導入による費用の削減の有無を必ず選択すること。)

ロボット機器等の導入による費用の削減	有
--------------------	---

ロボット機器等の導入による費用の削減が「有」の場合、以下を回答すること。

削減額(円)	27,276,480円
職員の賃上げ等への充当	無
その他職場環境の改善への充当(※1)	無
サービスの質の向上に係る取組への充当(※2)	有

(※1)その他職場環境の改善の具体的な内容について記載すること。

--

(※2)サービスの質の向上に係る取組の具体的な内容について記載すること。

- ・利用者様をお待たせすることが少なくなり、速やかな対応ができるようになった。
- ・より安全・安心な支援に繋がった。
- ・利用者様のご意向に沿った支援やきめ細やかな支援に充当した。

--